

資産形成・運用提案研修（クロージング編）

研修目的・ゴール等	資産形成層・資産運用層に対して、それぞれの運用ニーズ・運用スタイルに応じた具体的な提案・クロージングが実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の渉外担当者および窓口担当者等 「資産形成・運用提案研修（話法編）」もしくは「資産形成・運用提案研修（窓口話法編）」を受講済であり、投信等による資産形成・運用提案を行う証券外務員登録者） ※証券外務員資格試験を合格し、登録が確実な者を含む
適正人数	推奨：24名（上限：40名まで）
研修日程	2日（+1日の＜フォロー研修＞あり） （1日目9：00～17：00、2日目9：00～17：00）
研修講師	F P アソシエイツ、日本投資環境、経済法令、農林中金アカデミー

【研修プログラム(1日目)】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・オリエンテーション	知識確認テストの実施と解説	講義（ペアワーク含む） ・ 提案候補ファンド ・ その他ニーズに応じた提案 ・ 資産形成・資産運用の目的 ・ ニーズに合わせた提案と資産分散 ・ 提案フォロー等の復習	*適宜休憩	（昼食）		講義（ペアワーク含む） ・ 提案候補ファンドの説明トレーニング ・ 提案候補ファンド（続き）	*適宜休憩	まとめ・閉講挨拶
時間	10	30	140		60		225		15

【研修プログラム(2日目)】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・1日目の復習	講義（ペアワーク含む） ・ 運用レポート ・ リスク許容度に応じた提案ファンド ・ 提案候補ファンドの説明トレーニング	*適宜休憩	（昼食）		ロープレ	*適宜休憩	資産形成層への提案・クロージング ・ 資産運用層への提案・クロージング	まとめ・講義・閉講挨拶
時間	15	155		60			240		10

事前課題	あり	◇「資産形成・運用提案研修（知識編）、同（話法編）」の研修テキスト・補足資料等の読み返し（研修の始めに同テキストに基づき、知識確認テストを実施する） ◇「J Aバンクお役立ちサイト」*を活用した動画視聴
事後課題	あり	◇「提案活動プロセス確認シート」、「実践活動振り返りシート」の記入（資産形成・運用提案研修（クロージング編）＜フォロー研修＞の事前課題と同じ）

※ 主催者においては、「J Aバンクお役立ちサイト」の視聴可否を事前にご確認いただきたい（J A・県域によって異なる）。
動画視聴および視聴できない場合の動画取得については、「主催部署における準備および受講者等へのご連絡」に記載。

★ 研修時間の短縮については、研修効果が低下するため、特段の事情がない限り、お控えいただきたい（不明な場合等は、NCAまでご照会願いたい）。

資産形成・運用提案研修（クロージング編）＜フォロー研修＞

研修目的・ゴール等	効果的なリストアップ方法・話法・対応方法・アフターフォロースキルを活用し、資産形成層・資産運用層に対して、それぞれの運用ニーズ・運用スタイルに応じた具体的な提案・クロージングが実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の渉外担当者および窓口担当者等 （「資産形成・運用提案研修（話法編）」もしくは「資産形成・運用提案研修（窓口話法編）」を受講済であり、投信等による資産形成・運用提案を行う証券外務員登録者） ※資産形成・運用提案研修(クロージング編)を受講後、原則3ヶ月程度の実践活動を実施した者
適正人数	推奨：24名（上限：40名まで）
研修日程	1日（9：00～16：50、（クロージング編）から原則3ヶ月程度経過した後の開催を想定）
研修講師	F P アソシエイツ、日本投資環境、経済法令、農林中金アカデミー

【研修プログラム】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・オリエンテーション	講義（ペアワーク含む） ・各種レポートの見方とアフターフォロー	ロープレ ・スポット保有者へのアフターフォロー	（昼食）	グループワーク ・実践活動の振り返り①		講義（グループワーク含む） ・資産形成・資産運用提案フロー	クラスワーク ・今後の継続的な学習に向けて ・実践活動の振り返り②	まとめ・挨拶
時間	10	90	70	60	70		60	60	15

事前課題	あり	◇「提案活動プロセス確認シート」、「実践活動振り返りシート」の記入（資産形成・運用提案研修（クロージング編）の事後課題）
事後課題	なし	

★ 研修時間の短縮については、研修効果が低下するため、特段の事情がない限り、お控えいただきたい（不明な場合等は、NCAまでご照会願いたい）。